

仕分け委員指摘事項

番号	B-5	事務事業名	図書館資料・情報の提供事業	担当課	図書館
----	-----	-------	---------------	-----	-----

仕分け区分	仕分け理由	判定人数 (複数選択有)
6. 東久留米市 (改善有) 5人	⑥民間を活用した方が効率的（業務委託・指定管理者等）	（ 4 人 ）
	指摘事項 ・民間委託をもっと積極的に活用すべきである。まずは、直営と民間委託を半々ぐらいにして効率的な運営を行い、最終的には全部民間委託という方向はどうか。 ・業務委託、指定管理者等の民間を活用した方が効率的である。 ・法律に基づいた運営では限りなくお金がかかるので、民間の経営感覚を利用しなければならないと思う。 ・夜間、休日を使えるようにしてほしい。こういう勤務形態は、人件費を抑制しながらやるとすれば民間化するしかないのではないか。 ・図書館の本質を忘れず、情報化時代に合った情報サービスが受けやすい形で色んな工夫をしてほしい（例：コピーサービス、ソーター等 PC、電子図書等の導入）。そういった意味では民間化は必須ではないか。	
	⑦その他	（ 1 人 ）
	指摘事項 ・事務経費が増大しないよう業務委託等の効率性を考慮しながら、現行サービスの拡充を希望する。	

〈担当課の考え方〉

・民間委託については、第三次行革プランの「アウトソーシング」の方向性にもとづき、図書館の将来像を示す報告書「市民と共に歩む図書館をめざして」をまとめ、今後の運営方法と将来的な図書館のあり方についての検討委員会を設置し全庁的視点から検討を進めるところです。

・休日開館については、土・日・祝日のほとんどを開館しています。開館時間の延長については23年度実施の方向で全館の開館時間の延長を検討しています。また、少ない経費で利用者の利便性向上をはかる形態（中央図書館での夜間窓口設置）を提案し、内部努力で実施したいと考えています。実現すれば、近隣市ではトップクラスの開館時間となる予定です。

・長期的展望にたった図書館のあり方については、検討委員会で十分な検討を行っていきます。高齢化や情報化、提供媒体のデジタル化など状況変化に対応した環境整備の検討や、さらに就業・起業支援といった市民の自立支援など、新たなニーズへの対応も検討していきます。また、地域資料や歴史的公文書の保存という、図書館の役割を重視しており今後の検討課題と考えています。